



あけましておめでとうございます

2025 年令和7年がスタートしました。14 日間の冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきて、後期後半をスタートすることができ、ほっとしています。子どもたちの笑顔と明るい声、交わすあいさつや放送委員会による丁寧な放送などは、浜小学校の元気の源です。子どもたちからは「親戚と会えて楽しかった」とか「手伝いを頑張りました」などの声を聞くことができ、教職員一同喜んでいるところです。そして何よりも、ご家庭や地域の皆様のおかげで、子どもたちが事件・事故に巻き込まれることなく、元気な姿で登校してくれたことに感謝申し上げます。

さて、1年間の総仕上げそして、次年度の進級・進学に備える後期後半。1～5年生の登校予定日数は50日、3月14日が卒業式の6年生は45日間しかありません。この時期は、1年間のまとめをする大切な学期です。私たち教職員は、子どもたち一人一人がこの1年間でどう成長したか、次年度に期待することは何かを具体的に考え、子どもたちが希望や目標を高く持って新たな年度に向かうよう教育を進めてまいります。本校が、子どもたちにとって大切な心身の成長の場となるよう努力をしていきますので、ご協力・ご支援をお願いします。本年もどうぞよろしくお願い致します。

後期後半 **登校日数**

○6年生 45日

○1～5年生 50日



12月8日(日)臥竜ヶ岡体育館で開催された、親子しめ縄作りに参加させていただきました。PTA 父親委員の皆様は、前日のロードレース大会の午後、しめ縄用のわらや会場の準備をしていただきました。ありがとうございました。おかげさまで、浜小学校正面玄関にも立派なしめ縄を付けることができました。この親子しめ縄作りの活動を毎年の家族の予定に入れているご家庭もあると聞きました。しめ縄は一人では作ることができません。3人で縄をねじってよっての繰り返し作業、子どもたちが大人になった時にきっと思い出すことでしょう。「ふるさと愛する光の子」の育成に感謝です。

2025年2月 浜小学校創立150周年になります



浜小学校沿革史によれば、1873年（明治6年）11月に新町幽照寺で教育が開始され、明治7年佐賀の乱にて一時廃校となったものの、1875年（明治8年）2月に校舎を新町に新築し、郡一の小学校の体裁になったようです。

そこで、2025年（令和7年）2月を浜小学校創立150年とし、令和7年を創立150周年記念事業の年とさせていただくこととしました。

事後報告とはなりますが、昨年11月に準備委員会を立ち上げ、12月15日に浜小学校150周年記念事業第1回実行委員会を開催しました。

実行委員会は13名です。

- ・顧問：R6学校運営協議会会長
- ・委員長：R6PTA会長
- ・副委員長：R5PTA会長
- 〃 R4PTA会長
- 〃 浜小学校 校長
- ・委員：R5PTA役員から2名
- 〃 R4PTA役員から3名
- 〃 学校から 教頭、教務主任、主事



第1回実行委員会

本日の全校朝会でも浜小学校が150歳になることについて紹介をしました。

令和7年が浜小学校の子どもたちにとって、より思い出深い年になるよう、これまでの歴史に感謝し、みんなでお祝いをしたいと計画しています。詳しいことにつきましては、随時お知らせしていきます。

おめでとう

学童美術展

県入選 2年 1名

西日本読書感想画コンクール

佳作 1年 2名

〃 2年 1名

「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展

佳作 2年 1名

トラックの絵コンクール

入選 3年 1名

〃 5年 1名

鹿島市人権作文・標語・ポスターコンクール

準特選 ポスター 4年 1名

〃 標語 6年 1名

〃 作文 4年 1名

〃 作文 3年 1名

〃 作文 1年 1名

〔2025年 へび年〕

2025年の干支は、乙巳（きのとみ）です。

60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。

多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。…だそうです。（諸説あり）

今年も浜小学校校区の皆様にとってよい年であることをご祈念申し上げます。